

アーク・ノヴァ

科学的に管理された動物園を建設し、自然を愛でつつ人気を得るゲーム
ゲーム終了条件が満たされたとき、一番得点を集めたプレイヤーの勝利

○ゲーム終了条件

誰かが訴求点(茶色)と保全点(緑色)を交差させたとき
条件を満たしたプレイヤー以外が1手番ずつ行って終了

○得点計算

ゲーム終了時の訴求点、保全点をすべて加算した後、
{訴求点} - {保全点の幅のうち最も低い訴求点} = 得点 となる。

○ゲームの流れ

5つのアクションから1つを選んで実行→左隣のプレイヤーへ
休憩トラックを上げ切ったプレイヤーの手番終了時後、休憩(≒収入)をはさむ。

○5つのアクション

カードスロットから1枚を選択して実行する。
アクションの強さは置かれた場所で変わる。
Xトークンを使用してアクションを強くできる。5以上にもできる。
アクション終了後、選んだアクションのカードを強さ1に置いて右にずらす。

○休憩

休憩トラックが上がりきると以下の処理を行う。

- ・手札を3枚(該当の大学と提携していると5枚)まで減らす。
- ・アクションカード上のトークンを除去する。
- ・協会ボードの職員を戻し、減ったタイルを補充する。
- ・1と2のカードを捨てて上から新しいカードを補充する。
- ・収入を得る。(現在の訴求点、売店、後援者、保全計画で開けた収入マス)
- ・休憩トークンを人数に応じたスタート位置に戻す。

休憩トラックを上げ切ったプレイヤーはXトークンを1枚得る。

○保全計画

あらかじめ場にある基本保全計画と誰かが手札から出す保全計画がある。
手札から出す場合、即座に支援しなければならない。
手札から出す場合協会ボード上の左に挿入し、右にずらす。
枠からあふれたカードは破棄される。置かれたキューブは戻さない。
マップ左からキューブを取り条件を満たした枠に置き、報酬を受け取る。
同じ保全計画は一度しか支援できない。

1.カード

休憩トラックを2進め、以下のどちらかを行う。

山札からXの値に応じた枚数カードを引く。指示があれば手札から捨てる。

強さ5以上ならディスプレイから1枚選んで取る。(=噛みつく)

II面にすると評判を10以上に上げることができる
カードを評判の範囲内から選んで取ることもできるようになる。
噛みつくが強さ3以上でできるようになる。

2.建設

Xの面積以下の建物を**1つ**建設する。面積×2円支払う。

通常囲い地、ふれあい動物園、売店(収入増)、展示館(1訴求点)

II面にするとXの範囲内で**異なる建物**を複数建築できるようになる。
大型鳥類館、爬虫類館が建設できるようになる。
マップ上のIIと書かれたマスが使用可能になる。

3.動物

条件を確認し、コストを払って手札から動物を出す。囲い地を裏返す。

(ふれあい動物や鳥類館・爬虫類館に収容する場合はキューブを置く。)

II面にすると評判の範囲内から直接動物が出せるようになる。(要追加コスト)
稀にII面でしか出せない動物もいる。

4.後援者

以下の2つから1つ選んで実行する。

レベルX内の後援者カードを1枚プレイする。

休憩トラックをX進めてX円得る。

II面にすると休憩トラックを進めて得られる資金が2倍になる。
合計レベル**X+1**までの後援者カードを複数枚プレイできるようになる。
評判の範囲内から直接後援者が出せるようになる。(要追加コスト)
稀にII面でしか出せない後援者もいる。

5.協会

職員を派遣してXの範囲内の協会の仕事を1つ選んで実行する。

2:評判を2あげる

3:提携動物園を1つ獲得する。

4:提携大学を一つ獲得する。

5:場にある保全計画を支援するか手札から保全計画を出して支援する。

II面にすると合計がXの範囲内の**異なる仕事**を複数実行できるようになる。
提携動物園を3つ以上獲得できるようになる。
評判の範囲内から直接保全計画が出せるようになる。(要追加コスト)
協会の実行後、寄付して保全点を得られるようになる。